

- このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

### 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



#### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



#### 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

#### 図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



## 警告



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電・やけどなど事故のおそれがあります。  
早急に使用を中止してください。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、水をかけたり、雨の中で使用したりしない  
火災・感電の原因になります。



- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない  
火災・感電・事故の原因になります。
- 人やペットに向けて使用しない
- 自分の体や手に向けて使用しない  
けがの原因になります。噴射を確認する場合は、人やペットのいない方向に向けて行ってください。
- 子供の手の届くところに保管しない  
事故の原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は、交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
- 延長コードを使用する場合は、定格15A以上、長さ10m以内のものを使用する
- コードリールを使用するときは、定格15A以上のものを使用する  
火災の原因になります。
- 電源は指定の周波数で使用する  
本製品は50Hzと60Hzそれぞれ専用です。指定と異なる周波数で使用すると、事故の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込む、高温部に近づけるなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて使用しない
- 延長コード・コードリールは、巻いたまま使用しない  
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。
- 延長コード・コードリールを複数つないで使用しない  
火災の原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。



- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、電源スイッチがOFFになっていることを確認する  
事故の原因になります。



火気禁止

- 火気や暖房器具の近く、爆発物・可燃性のガスのある場所で使用しない  
火災の原因になります。



- ガソリン・オイル・有機溶剤などを使用しない  
事故・火災の原因になります。



- 高圧ホースの接続部分は、リングを回して確実に接続する
- 各接続部分は、確実に接続されていることを確認してから使用する  
接続部分が外れると、事故の原因になります。



- 使用中に、本体にもものかけたり、本体の近くにもものを置いたりしない  
事故の原因になります。

## 注意



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- ランスの交換や作業の一時中断などをするときには、必ず安全ボタンをロックする
- 作業しないときやその場を離れるときは、必ず電源を切る  
事故の原因になります。



- 無理な姿勢で使用しない  
転倒してけがをするおそれがあります。



- 電源スイッチを切った後は、ガンのレバーをにぎり、圧力を抜く  
高圧ホースを抜くときは、必ずこの作業を行ってください。  
圧力が残っていると、残った水が噴射され、けがの原因になります。



- ガンのレバーを針金などで固定しない  
事故の原因になります。



- 噴射する方向に、こわれやすいもの、電気製品、機械製品などがないことを確認する  
製品などの破損・事故の原因になります。
- 破損のおそれのあるものに使用する場合は、慎重に使用する  
目立たないところで試してから、ノズルからの距離をおいて、様子を見ながら使用してください。
- 車のタイヤを洗淨するときは、ノズル先端を30cm以上離す  
タイヤが損傷・変質すると事故の原因になります。損傷・変色などが見られた場合は、専門家に点検を依頼し、安全を確認してから車を使用してください。
- 車などに噴射したときは、残った水滴をよく拭き取る  
そのままにしておくと、塗装を傷める原因になります。



- こわれやすいものや不安定なものに使用しない  
破損や転倒のおそれがあります。
- 室内で使用しない  
室内や家財がぬれ、破損・汚損の原因になります。
- 車や機械のグリス塗布部分などに直接噴射しない  
グリスが流れ落ちて損傷の原因になります。

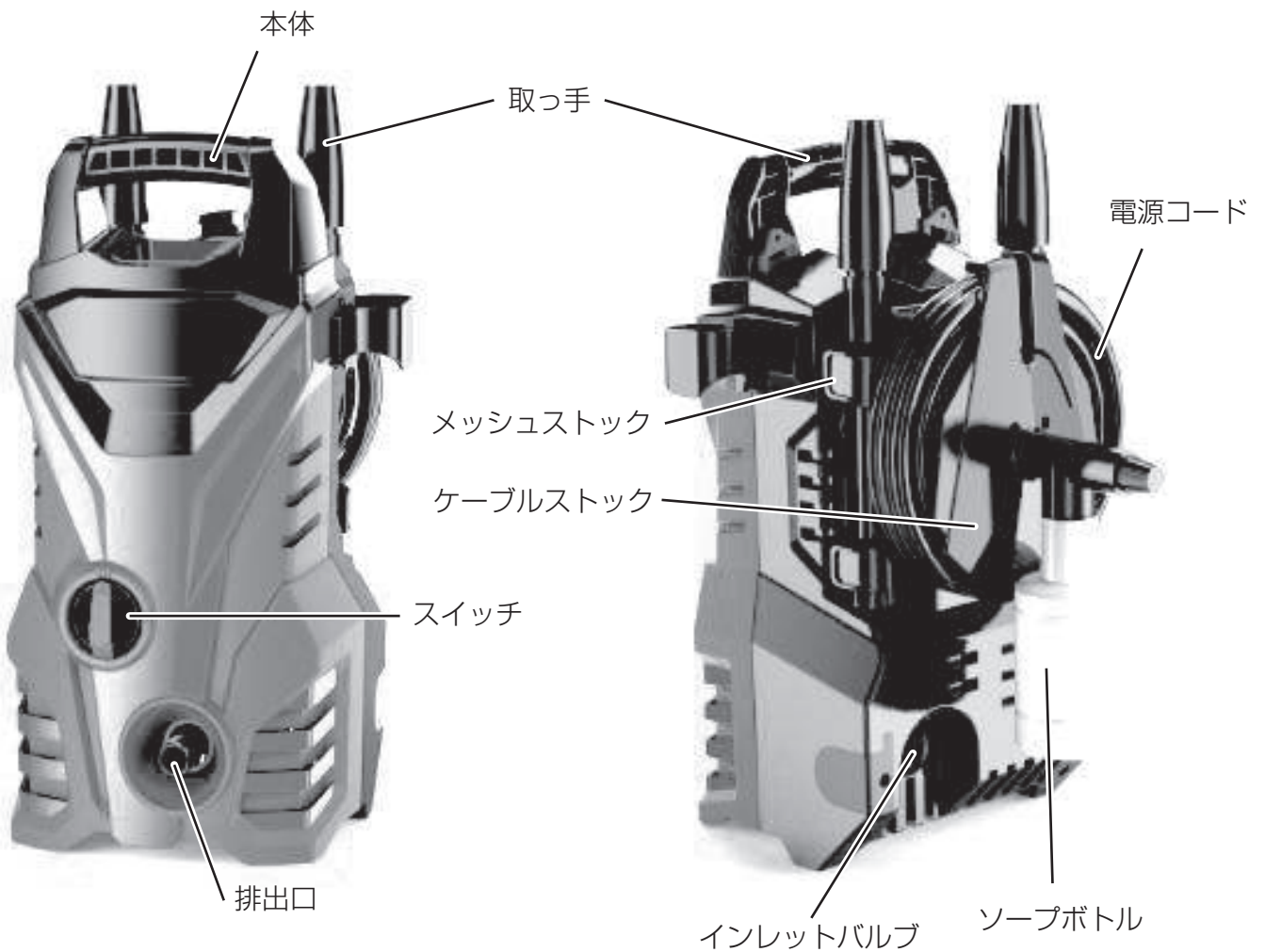
## 使用上の注意

- 水道水以外は使用しないでください。  
雨水・井戸水・40℃以上のお湯・塩分濃度の高い水などは使用しないでください。  
故障の原因になります。
- 洗淨液は中性洗剤のみを使用してください。  
酸性・アルカリ性の強い洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- 凍結する場所に保管しないでください。  
破損・故障の原因になります。
- 水のかからない、安定した場所で使用してください。  
故障・破損の原因になります。
- 使用後は、ガン・ランスの水抜き行ってください。  
内部に水が残っていると、腐食や故障の原因になります。

### 廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

## 各部の名称



## 各部の名称

定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz/60Hz
消費電力	1400W
最大吐出水量	450L/h
定格吐出圧力	70Bar
最大吐出圧力	105Bar



# 組み立て方

1. 圧力ホースを本体正面に接続する。  
まっすぐ差し込み押し込みながら回し入れ固定します。

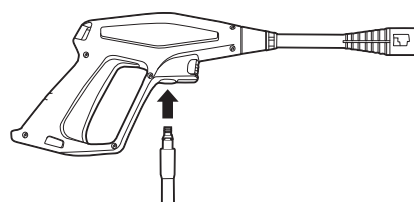


※カップリングにごみや泥が付いていないか確認してください。  
※斜めになっていないか確認し、しっかり固定できなかつたりした場合は、もう一度やり直してください。

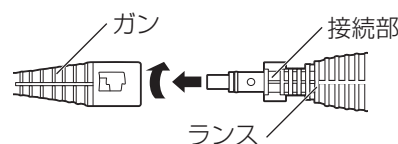


2. 水道ホースを水道蛇口と本体に接続カップリングで接続する。  
水漏れの無いように、確実に接続してください。

3. 圧力ホースをガンの  
圧力ホース接続口に接続する。



4. ランスをガンに取り付ける  
ランスの接続部をガンに差し込み、時計回りに回しロックします。



# 使い方

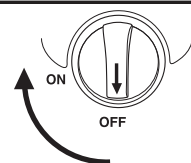


※人や動物、壊れやすいものに向けて発射しないでください。  
※電源プラグをコンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れていることを確認してください。感電の恐れがあります。  
※ホースを折り曲げたりつぶしたりしないでください。

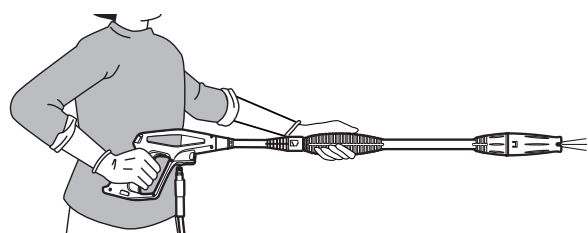
1. 蛇口を全開にする  
噴射レバーを引いて、ランスから水が出るか確認してください。  
約30秒間レバーを引いたままで、水を出してください。（内部に水が行き渡るように）

2. 電源プラグをコンセントに差し込む  
コードリールや延長コードを使用するときは、「安全上の注意」をよく読んでください。

3. 電源スイッチをONにする。  
ガンレバーを握りながら電源スイッチを回したり、電源プラグを差し込んだりしないでください。



4. ガンを両手でしっかり持ち、噴射を開始する。  
噴射レバーをにぎると、噴射が開始されます。



## ● 広角変圧ランスの使いかた ●

先端を回すことにより、噴射圧力を変えるとともに噴出の角度が変わります。

低圧・広角

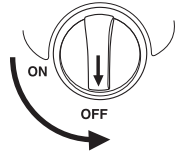


高圧・狭角



# 運転終了の方法

1. 電源スイッチをOFFにする。  
ガンレバーを握りながら電源スイッチを回したり、電源プラグを差し込んだりしないでください。

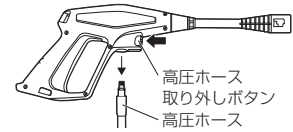


2. 蛇口を閉める

3. 噴射レバーを10秒程度にぎり、内部の圧力を抜く  
高圧ホースと水道ホースを取り外す前に行ってください。

4. 電源プラグをコンセントから抜く

5. 高圧ホースをガンから取り外す  
高圧ホース取り外しボタンを押しながら、高圧ホースを引っ張ってください



# 故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
動作しない	● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源スイッチをI (ON) にしていない	● 電源スイッチをI (ON) にしてください。
	● 40℃以上のお湯を使用している	● 40℃以下の水を使用してください。 ● 瞬間湯沸かし器などに接続されていないか確認してください。
動作しない	● 連続使用してポンプが過熱している	● 使用を30分程度中断して、ポンプの温度が下がるのを待ってください。
	● 延長コードなどを使用したため、電圧が低い	● 延長コードは、定格15A以上、長さ10m以内のものを使用してください。 ● それでも動作しない場合は、延長コードを使用しないでください。